

山口大学医学部

霜仁会会報

第293号

令和3年7月発行

発行人 福本陽平
霜仁会事務局 TEL:0836-22-2029
FAX:0836-31-7586
E-mail:jimu@soujinkai.jp
HP:http://soujinkai.jp/
印刷所 瞬報社オフリン印刷(株)

令和3年度

霜仁会総会報告

令和3年度霜仁会総会が、去る5月16日(日) ANAK ラウンプラザホテル宇部に開催された。

今回の総会は藤野隆理事の司会の下、篠田晃医学系研究科長・医学部長と杉野法広附属病院長をはじめ4名の医学科教授と霜仁会賞県内受賞者4名を迎えて始まった。

はじめに福本陽平会長の挨拶で、コロナ禍にあつて総会が開催できたことへの感謝と、霜仁会総会や各支部総会の開催を定期的に継



ついでに、篠田医学系研究科長・医学部長からの医学部の近況報告では、新型コロナウイルスのパンデミックに対し「CoViCoM」という対策チームを作り、「三密回避」・「健康管理」・「衛生管理」を徹底して、学生実習や講義に対応されたことをお話しされた。今年度の新任教授は2名で、石原秀行教授(脳神経外科学)と高瀬泉教授(法医学)

が紹介された。さらには、早期外科教育の導入など様々な取り組みをお話しされ、最後に、最高学府としての誇りや責務を意識し、自己実現と社会貢献の喜びをかみしめ、生き甲斐や学び甲斐を感じられる医学部にしたいと述べられた。

杉野病院長の挨拶では、病院長として3期目を迎え、コロナ禍での病院運営と病院再開整備事業をしっかりと進めていく決意を述べられた。前者については、コロナ禍であっても高度医療

を提供する県内最後の砦としての役割を果たせるよう、多職種からなる横断的なコロナ感染対策チームを作り、患者さんが安心して治療を受け医療従事者も安心して働けるような医療環境づくりに尽力されていると話された。後者に関しては、今年8月からB棟(第1病棟)の改修が始まり、その後にC棟(外来棟)の改修が予定されていること、最終的には2025年に整備が終了する見通しを示された。医師の確保に関して、今年度の入局者が57名と増加傾向にあることが報告された。

続いて、これまで永年にわたり理事や監事を務められた寺西秀人先生(昭45年卒)、および総会で議長を務められた神徳翁甫先生(昭38年卒)と松本昇先生(昭36年卒)に感謝状が贈られた。

引き続き、霜仁会賞授賞式が厳かに執り行われた。学術振興賞選考委員長の中井彰教授から各賞の選考経緯が説明された。本賞に5名、奨励賞に1名、藤生賞に1名の応募があり、独創

性、将来性、波及効果を踏まえ、審議の結果、本賞1名、奨励賞1名、藤生賞1名を決定した。社会活動部門賞選考委員長の浅井義之教授から選考経緯について、応募者2名の業績は甲乙付けがたく素晴らしいもので、2名ともに受賞としたことが報告された。受賞者には



令和3年度 霜仁会本部役員・職員

会長から表彰状と副賞が授与された。令和2年度霜仁会賞受賞者は左記のとおりである。

第50回霜仁会学術振興賞

本賞 原 裕 一 (平11年卒)

川崎医科大学 肝胆膵内科学

「細胞内の鉄欠乏がミトコンドリアフェリチンを誘導することによりマイトファジーを誘導する」

奨励賞

溝口 高広

(鳥根大学医学部 平23年卒)

山口大学医学部附属病院 第一外科

「自家線維芽細胞と末梢血管核球からなる積層細胞混合シートを用いた皮膚科医用治療」

藤生賞

松本 洋明 (平8年卒)

山口大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座

「前立腺癌における薬剤耐性機構の解明と克服に向けての基礎的検討から臨床応用へ」

第40回霜仁会社会活動部門賞

加藤 智 栄 (昭57年卒)

山口労災病院

「勤務医としての医療にお

ける問題点の情報発信とその対策行動」

林 隆 (昭58年卒)

医療法人テレサ会 西川医院

「地域に根ざした発達障害の医療的支援体制の構築」

次に、代議員選挙について若松隆史選挙管理委員会委員長(昭56年卒)から、4名の代議員の辞任に伴い立候補の受付をしたところ、定数内の応募があり、選挙は行わず新任代議員4名を選出したことが報告された。議長には昭和45年卒の坂部武史先生が選出された。議事に先立ち出席状況が報告され、代議員122名のうち36名の出席と67名の委任状により定数の過半数に達し、総会の成立が確認された。議事録署名人名には白澤文吾(大学支部)、渡邊悦也(平3年卒)両代議員が指名された。

令和3年度

各委員会の活動方針ならびに事業計画

総務・総合補償保険運営

白澤宏幸委員長

度を充実させます。

1. 公衆衛生の向上のための教育助成事業として、県民を対象とした健康増進教育や障害者スポーツの指導者に対し医学的見地からの教育についての支援を行います。

2. 霜仁会ホームページを随時更新していきます。

3. 支部活動の活性化のため、支部会には可能な限り本部からも出席することとし、要請があれば医学部教官にも出席依頼の便宜を図ります。

4. 霜仁会会員総合補償制度を充実させます。

5. 総会、理事会、委員長会議、各種委員会、理事と新任教授との懇談会等を実施していく予定です。

6. 財政基盤強化のため、会費納入率の向上および収益事業部門の活性化を図ります。

特に会費納入率は60%を目標としています。会員の皆様のご協力をよろしくお願ひします。

なお、今年度もコロナ禍により十分な活動が実施できない可能性もありますので切にご了承願ひします。

(第4号議案と予算案(第5号議案)が提示された。さらに、理事会決議権限の委任(第6号議案)、寺西秀人監事の退任に伴う後任者選任において藤井新也先生(昭52年卒)を新任監事とする(第7号議案)、本部役員の役割分担(第8号議案)について説明された。審議の結果、第1号議案から第8号議案まですべて承認された。(詳細は本会報の6〜7頁)。新任代

議員や学生代議員の挨拶が恒例の第9議案においては、高見太郎代議員(大学支部)、加藤紘代議員(昭41年卒)、兼崎舜代議員(学生1年生)の3名がご挨拶された。

新任代議員の紹介
【支部代議員】田中一成(関東支部)、海江田令次(福岡支部)、高見太郎(大学支部)、【期別代議員】岡本健志(平8年卒)(敬称略) (田尾 健)

令和3年度

霜仁会賞募集のお知らせ

第51回 学術振興賞
第41回 社会活動部門賞

- 1 今年も霜仁会賞を募集しますので奮ってご応募下さい。
- 2 応募〆切 令和3年10月31日 (消印有効)
- 3 詳しくは、霜仁会ホームページ(<http://soujinkai.jp/>)を参照して下さい。不明な点は霜仁会本部にお問い合わせ下さい。

TEL (0836) 22-2029

霜仁会賞運営・医学教育助成

山本 健委員長

本委員会では、霜仁会賞による医学や社会に貢献があった先生方への表彰をさせていただきます。選考は外部の選考委員の先生方により、厳正かつ公平に審査させていただきます。次世

代のリーダーと成り得る優れた研究論文に霜仁会学術振興賞本賞を、新進気鋭の将来の発展が期待し得る優れた研究論文に霜仁会学術振興賞奨励賞を、長期に亘る一連の優れた業績に対し霜仁会学術振興賞藤生賞を贈呈してまいります。霜仁会

社会活動部門賞は、活発な社会活動を行い、社会福祉および医学の向上に寄与した、個人または団体に対して贈呈しています。選考は外部の選考委員の先生方により、厳正かつ公平に審査させていただきます。次世代のリーダーと成り得る優れた研究論文に霜仁会学術振興賞本賞を、新進気鋭の将来の発展が期待し得る優れた研究論文に霜仁会学術振興賞奨励賞を、長期に亘る一連の優れた業績に対し霜仁会学術振興賞藤生賞を贈呈してまいります。霜仁会

広報

奥屋 茂委員長

広報委員会では、霜仁会会報を年4回定期的に編集・発行し、皆様にお届けしています。コロナ禍で集まるのが容易でない状況ですから、これまでも増してこの会報を通して、会員相互のつながりを築くことが出来るようにして参りたいと考えています。学内外での会員のご活躍や、支部・クラスでの活動、山口大学医学部ならびに附属病院の最新の動向、教室・新入医局員・関連病院・クラブ紹介等について、広範かつ詳細な情報を収集し、充実した内容で発信できるように、編集委員会で検討しています。

このような霜仁会会報の趣旨をご理解いただき、情報をお寄せいただくともに、積極的にご寄稿ください。また、当委員会からの原稿依頼がお手元に届いた際には、ぜひともご協力いただきますようお願いいたします。

検査センター運営

河野裕夫委員長

霜仁会検査センターの、業務内容としては病理組織・細胞診標本の作成とその病理診断ならびに細胞診断を

行っています。また、大学の先生方の為には、研究支援として病理組織標本の複製も行っています。霜仁会の収益部門ではありませんが、医学部キャンパスに隣接しているというその立地を生かし、大学近隣の先生方の診療あるいは研究の支援を第一の目的として活動しています。センター職員とともに、より良い標本と診断を迅速に先生方にお届けできるように日々努力しております。御利用いただいております先生方におきましては、御要望があれば遠慮なくセンターにお申し付けください。同窓会員としての緊密なコミュニケーションを生かして、診療・研究をお手伝いできればと思っております。

組織対策

矢賀 健委員長

組織対策委員会は、会員相互の親睦・交流をはかり会の発展に努めます。支部総会が開催される際には、会長をはじめ本部役員が出席し、山口大学医学部や霜仁会本部の現況を報告します。その際、依頼があれば医学部教授にお願いし、学術講演をしていただけるよう手配します。新型コロナウイルス感染症の流行により、現在支部総会がほとんど開かれておりませんが、早期に感染が収束し再開される事を願っております。一方、一般会員の増員を促し、霜仁会組織の拡大に努めます。また、山口大学医学部附属病院医療人育成センターに協力し、山口大学で研修する初期臨床研修医をサポートすることにより、霜仁会の活性化をはかります。

関連病院対策・勤務医対策

城戸研二委員長

関連病院対策・勤務医対策としては、コロナ禍の影響で、今年度も活動が制限されていますが、医師確保問題、働き方改革について、引き続き重要課題として取り組んでまいります。若手医師の確保は、山口大

学出身者の県内定着促進を図ることになります。コロナ後の地域に希望が持てるように、地域枠の拡大、地域枠学生へのケア、県内研修医へのアプローチなど、医療人育成センターや行政機関等と協力しながら、引き続き対策を検討してまいります。山口県の医師高齢化率が高いことが問題となつていきます。若手医師不足の現状と高齢医師の働き方の実態を踏まえての勤務医の働き方改革も、重要な課題であり、関連病院長協議会等とも協力しながら、関連病院・勤務医との連携をとりながら、コロナ後の意識変革も踏まえて検討してまいります。

国際医学交流・会館運営

藤岡頭太郎委員長

山口大学留学生との交流を図るため、医学部のみならず、他学部と合同の交流会等の行事にも積極的に参加するとともに、支援を行って参ります。昨年はコロナ禍のため交流会は中止になりました。今年度も宇部留学生交流会に助成を行います。医学部医学科の留学生に対しては奨学金の貸与を行います(1件20万円)。昨年は1名(神経解剖学講座)の留学生(バングラデ

理事會 報告

シユ)に奨学金を貸与しました。帰国までにDeadlineのある英文雑誌に受理されれば返還を免除していただきます。応募の締め切りは毎年10月31日です。応募につきましては霜仁会事務局にお問い合わせください。境整備に協力します。

第8回理事會

令和3年2月19日(金)

19時より霜仁会医学交流会館3階会議室において24名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 1月15日(金)

編集委員会 (奥屋)

2. 2月15日(月)

宇部支部会総会(福本)

3. その他

・分子細胞生理学講座の国際奨学生呂博超氏の奨学金の返還免除が承認された旨報告された。

【報告事項】

1. 3月12日(金)

委員長会議 (白澤)

2. 3月17日(水)

研修医修了式 (福本)

3. 3月17日(水)

社会活動部門賞選考委員会 (沖中)

【審議事項】

1. 霜仁会総会の日程及び

れた。(白澤)

3. 原曜子先生と田村雄次先生2名の2号会員入会が承認された。(白澤)

4. その他

・委員長会議、社会活動部門賞選考委員会、学術振興賞最終選考委員会の出席予定者を確認した。

第9回理事會

令和3年3月19日(金)

19時より霜仁会医学交流会館3階会議室において24名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 3月12日(金)

委員長会議 (白澤)

2. 3月17日(水)

研修医修了式 (福本)

3. 3月17日(水)

社会活動部門賞選考委員会 (沖中)

【審議事項】

1. 霜仁会総会の日程及び

式次第について配付資料により説明があり、原案どおり承認された。

(白澤)

2. 令和2年度決算見込

(霜仁会法人会計、霜仁会一般会計、検査センター会計他)について、原案の決算見込みが承認された。

(白澤)

3. 令和3年度予算案(霜仁会法人会計、霜仁会一般会計、検査センター会計他)について、原案の予算案が承認された。

(白澤)

4. 令和2年度事業報告について、原案の事業報告が承認された。

(福田)

5. 令和3年度事業計画案について、原案の事業計画案が承認された。

(福田)

6. その他

・同窓会理事会、学術振興賞最終選考委員会の出席予定者を確認した。

第1回理事会

令和3年4月16日(金)

19時より霜仁会医学交流館3階において29名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 3月24日(水)

山科大学同窓会理事会

(福本・福田)

2. 3月31日(水)

学術振興賞最終選考委員会

(山本(健))

3. 4月7日(水)

新入生オリエンテーション

(黒川)

4. 4月13日(火)

会計監査

(常宗)

5. その他

・例年7月に開催している関連病院長協議会総会については今年度も中止する。

【審議事項】

1. 令和3年度の役割分担について、原案どおり承認された。

(白澤)

2. 5月16日(日)に開催される総会の運営分担について、原案どおり承認された。

(白澤)

3. 令和2年度決算(霜仁会法人会計、一般会計、検査センター会計他)が承認された。

(白澤)

4. 令和3年度予算案(霜仁会一般法人会計、一般会計、検査センター会計他)が承認された。

(白澤)

5. 令和2年度会計監査報告が承認された。

(水田)

6. 令和2年度事業報告が承認された。

(福田)

7. 令和3年度事業計画案が承認された。

(福田)

8. 中村克彦先生と中村真由子先生2名の2号会員入会が承認された。

(白澤)

第2回理事会

令和3年5月21日(金)

19時より霜仁会医学交流館3階会議室において22名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 4月16日(金)

編集委員会

(奥屋)

2. 5月16日(日)霜仁会総会

(白澤)

3. 5月21日(金)第30回山科大学同窓会理事会

(福田)

4. その他

・神徳翁甫先生(昭和38年卒)が瑞宝双光章を受章された。

【審議事項】

1. 霜仁会総会における反省点について審議し、来年の新型コロナウイルスの感染状況にもよるがリモート(オンライン)開催を含めて、県外代議員が双方向で意見できる「ハイブリット型」の開催を引き続き次回以降の理事会で検討することになった。

(白澤)

2. 山口県臨床整形外科医会が主催する市民講座「骨と関節の日」への助成が承認された。

(小野)

春の叙勲受章者

●瑞宝双光章 受章

神徳翁甫先生(昭和38年卒)

ご受章、誠にありがとうございます。

今後は、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和3年度 山科大学医学部医学科 新入生・編入生名簿

新入生1年(107名)

- | | |
|-------------|-------------|
| 飯塚 優里 (兵庫県) | 犬賀千香子 (兵庫県) |
| 泉川 英之 (広島県) | 今井 崇司 (山口県) |
| 磯部 百音 (北海道) | 井町 亮介(神奈川県) |
| 板淵 琉星 (山口県) | 岩崎 哲郎 (山口県) |
| 稲吉 詢大 (兵庫県) | 上田 玲 (福岡県) |
| | 内田 紀直 (山口県) |

- | | |
|-------------|-------------|
| 江口 天平 (岡山県) | 高見 彩葉 (福岡県) |
| 大倉 一真 (静岡県) | 田上 和己 (山口県) |
| 岡野 友哉 (山口県) | 竹内 彩乃 (茨城県) |
| 尾崎 順彦 (山口県) | 竹村 岳将 (福岡県) |
| 小野 佑太 (山口県) | 田中 千夏 (山口県) |
| 兼崎 舜 (山口県) | 田邊 友紀 (広島県) |
| 鎌田 啓佑 (山口県) | 辻 有紗 (岡山県) |
| 萱野 真子 (山口県) | 寺本 夕月 (広島県) |
| 川口 藍 (熊本県) | 戸川 元汰 (岡山県) |
| 川口 菜月 (山口県) | 戸坂 泰平 (山口県) |
| 瓦田雄太郎 (長崎県) | 都津川修一 (岡山県) |
| 北島 正和 (山口県) | 友滝久美子 (広島県) |
| 北野 朝陽 (東京都) | 豊島将太郎 (東京都) |
| 喜多山 光 (福岡県) | 豊田 結梨 (山口県) |
| 吉良 愛加 (福岡県) | 中川 愛彩 (大阪府) |
| 工藤 慎也 (福岡県) | 中川 恭輔 (京都府) |
| 桑原 純花 (兵庫県) | 中川 龍楓 (熊本県) |
| 合田多喜子 (埼玉県) | 中司 健介 (山口県) |
| 古賀 大揮 (福岡県) | 中村 勇斗 (東京都) |
| 児玉 峻 (広島県) | 永吉 真織 (福岡県) |
| 古道 大介 (山口県) | 難波 拓也 (岡山県) |
| 小能見聖弥 (福岡県) | 南部 世奈 (山口県) |
| 小林 裕貴 (山口県) | 西本 拓実 (山口県) |
| 是永 佳佑 (山口県) | 花岡 奈波 (山口県) |
| 坂井 里名 (東京都) | 花村 太翼 (山口県) |
| 佐々木 楓 (岡山県) | 濱崎 大輔 (山口県) |
| 佐藤 史弥 (兵庫県) | 早川紘太郎 (山口県) |
| 品川 正樹 (広島県) | 東 慶太郎 (山口県) |
| 柴丸 直人 (山口県) | 東 悠美 (山口県) |
| 清水 大輔 (広島県) | 樋口 理人 (宮城県) |
| 白井 祐衣 (兵庫県) | 平野 海帆 (福岡県) |
| 白浜 千大 (広島県) | 廣澤 歩大 (山口県) |
| 沈 本慧 (東京都) | 福嶋 航 (山口県) |
| 末藤 香音 (山口県) | 福田 翔平 (福岡県) |
| 杉尾 亮祐 (広島県) | 福永 公平 (山口県) |
| 瀬山 恵介 (山口県) | 藤井 千聡 (山口県) |
| 高瀬 文哉 (兵庫県) | 藤井 佑奈 (山口県) |

霜仁会2号会員入会者 藤村 達大	福永 夏絵	羽藤 静	中村 紘子	土井 公宏	小田 祐也	佐藤 倫子	才川 優輔	後藤 貴大	古賀 孝弥	掛端 竜	編入生2年(10名)	寄元 海渡	吉田 凜太郎	吉兼 隆瑛	横山 祐汰	横山 美海	山本 采由子	山本 明日菜	柳 智之	村瀬 隆文	美馬 大輝	峯本 翼	三谷 陽菜	三隅 春輝	松本 彩希	松尾 有紗	正木 宏朋	古田 真一	藤本 滯	藤本 梨緒	藤田 大地	藤瀬 航	藤澤 翔太
	(山口県)	(神奈川県)	(奈良県)	(東京都)	(大阪府)	(岐阜県)	(静岡県)	(北海道)	(山口県)	(北海道)		(山口県)	(福岡県)	(山口県)	(福岡県)	(広島県)	(福岡県)	(山口県)	(熊本県)	(京都府)	(京都府)	(奈良県)	(愛知県)	(山口県)	(山口県)	(福岡県)	(長崎県)	(山口県)	(神奈川県)	(山口県)	(福岡県)	(山口県)	(山口県)

令和3年度
霜仁会年会費納入のお願い

年会費：10,000円

※年会費の納入がお済みでない方に振込用紙を同封いたしましたので、
よろしくお願いたします。

令和3年6月まで(7名)
溝口 高弘
今釜 崇
原 曜子
田村 雄次
中村 克彦
中村真由子

ご寄付の御礼 — 四五会の先生方 —

霜仁会の先生方には平素よりご支援、ご指導を賜っており、心より感謝申し上げます。

さて、四五会（S45年卒）の先生方から、卒後50周年目を記念して、医学部医学科へ多大なるご寄付を頂きました。この度の格別のご支援に厚く御礼申し上げます。

この度のご寄付にあたり、「今後の教育の充実と医学の発展のために、お世話になった山口大学医学部へ恩返しを」と大変ありがたく温かいお言葉を、四五会の先生方から頂戴しました。

賜りました寄附金につきましては、その趣旨を十分に活かし、医学教育の充実と更なる発展の為に活用させていただきたいと存じます。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年3月吉日 山口大学医学部長 篠田 晃

▼この度のお志により整備した医学生教育のための備品



(実習用顕微鏡)



(解剖実習用モニタ)

令和3年度 霜仁会総会報告

令和2年度 事業報告書

Table with 2 columns: Activity description and Details. Includes categories like '公益目的事業', '特定寄附', '継続事業', '収益事業', and '法人管理運営事業'.

◎本部役員

Table of department officers including roles like 会長, 副会長, 理事, 監事, and 事務局 with names and IDs.

◎霜仁会本部役割分担(理事・事務局)

Table showing the division of labor for department roles, including 会務, 委員長, and 委員.

令和3年度 事業計画

Table with 3 columns: I. 公益目的事業, II. その他の事業, III. 収益事業. Lists planned activities for the next year.

貸借対照表

令和3年3月31日現在 (単位：円)

Table with 4 columns: 資産の部, 負債の部, 正味財産の部, and sub-items like 流動資産, 固定負債, etc. with values for 当年度, 前年度, and 増減.

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで (単位：円)

Table with 4 columns: 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常外増減の部, and sub-items like 経常収益計, 経常費用計, etc. with values for 当年度, 前年度, and 増減.

《実施事業の公益目的支出明細》

Table with 3 columns: 特定寄附 (1), 特定寄附 (2), 継続事業 (1), 継続事業 (2), 継続事業 (3), and sub-items like 山口大学(医学部)への寄附, etc. with columns for 計画 and 実施.

《公益目的支出計画実施報告書》

令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)の概要

Table with 2 columns: 公益目的財産額, 当該事業年度の公益目的支出収支差額, etc. with values for 161,404,657 and 62,950,162.

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

Table with 4 columns: 収入計, 支出計, 収支差額, and sub-items like 前期繰越収支差額, etc. with values for 125,490,600 and 125,202,200.

《公益目的支出計画の状況》

公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日 ① 計画上の完了見込み 2035年3月31日

Table with 6 columns: 前事業年度 (計画, 実施), 当該事業年度 (計画, 実施), 翌事業年度 (計画), and rows for 公益目的財産額, 公益目的収支差額, etc.

代議員名簿

◎支部

関東支部 小川健治(47)
 吉川宏起(52)
 高橋隆二(62)
 田中一成(62)
 中京支部 二ノ宮三生(54)
 北陸支部 市村宏(55)
 京滋支部 渡邊雅彦(59)
 大阪支部 今井克次(61)
 京 宗三(62)
 兵庫支部 小山治(50)
 岡山支部 園尾博司(47)
 広島支部 加藤誓(H03)
 國木弘道(49)
 山陰支部 西村新吉(40)
 四国支部 宮内文久(48)
 黒田泰弘(59)
 岩国支部 増田光家(59)
 柳井支部 新谷清(47)
 周南支部 井上祐介(H02)
 大城研二(53)
 山口支部 中村洋(55)
 神徳翁甫(38)
 防府支部 船津直彦(57)
 長門支部 斎木淳(62)
 萩支部 中村勝昭(53)
 宇部支部 福田信二(48)
 吉永榮一(56)
 小野田支部 瀬戸信夫(50)
 厚狭支部 民谷正彰(55)
 美祢支部 本間喜一(52)
 下関支部 長岡榮(54)
 伊原公一郎(56)
 山下智省(60)
 北九州支部 吉田智治(55)
 坂野滋(H02)
 福岡支部 海江田令次(52)
 矢田部左近(57)
 佐賀支部 筒井俊徳(53)
 長崎支部 今村汪(44)
 佐世保支部 大石秀三(53)
 宮崎支部 市来能成(62)
 熊本支部 河野秀親(47)
 大分支部 藤倉義久(54)
 鹿児島支部 今村純一(52)
 沖繩支部 武村盛信(51)
 大学支部 白澤文吾(H05)
 高見太郎(H11)

◎期別

昭和24年卒 田中一成 平成9年卒 柳井亮二
 昭和25年卒 渡邊裕 平成10年卒 平田寛
 昭和26年卒 昭和28年卒 平成11年卒 徳久善弘
 昭和29年卒 中村克衛 平成12年卒 篠山端也
 昭和30年卒 平成13年卒 瀬戸崎修司
 昭和31年卒 平成14年卒 三谷紀之
 昭和32年卒 猪本利雄 平成15年卒 宮地英彰
 昭和33年卒 緒形健 平成16年卒 佐伯一成
 昭和34年卒 山田通夫 平成17年卒 上別府豊治
 昭和35年卒 和田一成 平成18年卒 北田真平
 昭和36年卒 高田千弘 平成19年卒 清水弘毅
 昭和37年卒 土屋公德 平成20年卒 二ノ坂建史
 昭和38年卒 香月哲也 平成21年卒 山縣裕史
 昭和39年卒 江里健輔 平成22年卒 佐藤大輔
 昭和40年卒 吉岡嘉明 平成23年卒 徳永良洋
 昭和41年卒 加藤紘 平成24年卒 芳賀聡
 昭和42年卒 沖田極 平成25年卒 古谷圭
 昭和43年卒 鈴木英太郎 平成26年卒 村上駿一
 昭和44年卒 渡木邦彦 平成27年卒 伊勢田憲史
 昭和45年卒 坂部武史 平成28年卒 今井智子
 昭和46年卒 小野弘子 平成29年卒 河生多佳雄
 昭和47年卒 高橋睦夫 平成30年卒 島村亮助
 昭和48年卒 小田悦郎 平成31年卒 口分田啓多
 昭和49年卒 倉田悟 令和2年卒 石井幸多
 昭和50年卒 市原清志 令和3年卒 山谷優明
 昭和51年卒 三木秀生 ◎2号会員 奥田史雄
 昭和52年卒 内田正志
 昭和53年卒 瀬尾勝弘 ◎学生
 昭和54年卒 武藤正彦 6年生 久保輝太
 昭和55年卒 清水良一 5年生 飯田美里
 昭和56年卒 森谷浩四郎 4年生 瀬戸口貴昭
 昭和57年卒 中村康彦 3年生 羽鳥未季子
 昭和58年卒 村上不二夫 2年生 吉村美賀子
 昭和59年卒 黒川泰 1年生 兼崎舜
 昭和60年卒 三輪茂之
 昭和61年卒 下郡博明
 昭和62年卒 村松慶一
 昭和63年卒 下田宏二
 平成元年卒 湯尻俊昭
 平成2年卒 金沢守
 平成3年卒 渡邊悦也
 平成4年卒 田村博史
 平成5年卒 藤村智之
 平成6年卒 安本教則
 平成7年卒 草野倫好
 平成8年卒 岡本健志

教室紹介

歯科口腔外科学講座

歯科口腔外科学教室は、1952年に本学の前身である山口県立医科大学に池田英雄先生が助教授・歯科部長として就任されたことに始まります。1958年には、山内寿夫先生が助教授・歯科部長として就任され、1973年に医学部附属病院教授に昇任されました。1981年に歯科口腔外科学講座が新設され、篠崎文彦教授、上山吉哉教授と引き継がれ、2017年11月より三島克章教授が第4代教授に就任し、現在21名の医局員で運営を行っております。先代の上山教授は口腔腫瘍を専門にされていましたが、現職の三島教授は口唇口蓋裂を専門としながらも、それに囚われる事なく様々な口腔外科疾患の治療においても当科を牽引しております。

であるう蝕、歯周病、歯源性腫瘍や嚢胞、歯性感染症、そして、口腔癌、口唇口蓋裂、顎変形症、顎関節疾患、口腔粘膜疾患等、多岐に及びます。なかでも、口腔癌、口唇口蓋裂、顎変形症に関してはそれぞれ体系的な治療が必要という事もあり、専門外来を開設して精力的に治療を行っております。口腔癌においては、月、火に専門外来を開いて治療後のサバイランスや外来化学療法症例の管理を行っております。口唇口蓋裂においては、出生時より患者様の病状に応じた一貫治療が重要であり、手術療法とともに言語治療が必須となります。水曜日の口唇口蓋裂外来では、言語聴覚士の協力を得ながら言語訓練を行っております。顎変形症の治療では、手術前後の歯列矯正と手術による顎骨移動が必要となりますが、当科は矯正歯科院との連携のもと手術療法を担当します。また、院内のチーム医療に専門的立場から貢献すること

とも重要な業務であり、摂食・嚥下チームや栄養サポートチームに当科の医局員や歯科衛生士が参加しております。さらに、口腔衛生状態の悪化が、悪性腫瘍の治療や心臓血管手術の周術期合併症の誘因となる可能性があるため、口腔ケア外来を開設して関係各科からご紹介いただいた患者様から口腔衛生管理を行っております。当科外来の2019年度の診療実績は、新患3307名、延べ患者数19340名であり山口県内における口腔外科診療の中心としての役割を担うべく、近隣の開業歯科医や関連病院と連携しながら診療に臨んでおります。

当科の手術日は、月、木、金であり、2019年度には222件の手術を施行しました。月曜日は、保有している手術枠が午後のみという事もあり、2時間程度の全身麻酔下手術や、知的障害や歯科治療恐怖症を有する患者様の全身麻酔下歯科治療を行っています。さらに、木曜日は、悪性腫瘍手術、金曜日は顎変形症や口唇口蓋裂を中心に手術を行っております。病棟カフアレンスは、月曜日の19時から開催し、入院症例

や手術症例のみならず新規症例や診断に苦慮している症例等も提示し、医局員の意見を集約して治療方針を決定しております。また、教授回診は火曜日の8時30分からB病棟8階の歯科処置室で行っており、全ての当科の入院患者さんを診察し、今後の治療方針や退院時期を検討します。

本年度は5名の歯科臨床研修医を迎える事が出来ました。口腔外科だけではなく歯科医療全般に見識を深めていただけるよう研修プログラムを組んでおります。その一環として、1年目では関連病院や矯正歯科医院での研修を取り入れており、2年目以降には麻酔科研修も参加可能です。専門医の教育では、個々の技量を鑑みながら取得に必要な症例を経験できるように配慮しております。特に、手術の執刀経験は専門医取得に必須である為、症例に応じて適切な指導医を選びながら、一例一例を大切に治療に臨むよう指導しております。

研究においては、三島教授は口唇口蓋裂における構音障害の治療に応用可能な研究として、構音シミュレーション法の開発や内視鏡を用いた計測技術の開発に

取り組んでいます。また、基礎的な研究としては、口腔癌の生物学的特性の解析に基づく新規治療法の開発にも取り組んでおり、現在3名の大学院生が中心となって研究を進めております。

口腔の機能喪失は、患者様のQOLの低下を招くと共に、誤嚥性肺炎や窒息等の生命危機を伴う事態を惹起する可能性もあります。歯科口腔外科が果たすべき役割は、口腔外科疾患の治療のみならず、口腔の衛生状態および機能の維持、また、機能を喪失した症例では回復に努めることであり、日々研鑽を積みながら患者様のお役に立てるよう励んでおります。

(医局長 内田堅一郎)



病院紹介

愛媛労災病院



病院長
宮内文久先生



愛媛労災病院は「当院は働く人々のためにそして地域の人のために信頼される医療を目指します」との理念を掲げ、地域密着型病院をスローガンに診療活動を展開しています。当院の最盛期にはベッド数364床（C4床）、医師数54人、急性期病棟7病棟を擁し、四国で最も歴史のある住友別子病院と肩を並べる、新居浜市でも非常に大きな病院として豊富な症例数を誇る病院でした。しかし、新臨床研修制度の展開に伴い、山口大学や産業医科大学から派遣されていた医師の

教室単位での相次ぐ引き上げにより、当院の運営方針は高度中核病院から地域密着型病院へと転換せざるを得なくなりました。さらに、2年前には地域医療構想計画により余剰の急性期病床を削減せざるを得なくなり、それまでの212床から199床にベッド数を減らしました。その結果、現在は3急性期病棟と病棟内にC4床を有する1急性期病棟、1地域包括ケア病棟の構成となっています。診療科のうち、内科（中井先生（H5卒）、山田先生（H6卒））、循環器内科（佐藤先生（S62卒）、見上先生（H2卒）、大宮先生（H15卒）、竹中先生（H25卒）、外科（八木先生（H14卒）、小林先生（H16卒）、整形外科（木戸先生（S60卒）、越智先生（H10卒）、丘先生（H23卒）、萩先生（H28卒）、小林先生（H29卒）、産婦人科（宮内先生（S48卒）、南條先生（S55卒））と複数の医師が在職している診療科では、全員が山口大学の医局からの関連医師で占めています。この他に、麻酔科の西山先生（S56卒）と検査科の大

西先生（S48卒）も山口大学の卒業生です。これ以外に、愛媛大学から呼吸器内科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、歯科・口腔外科に多くの医師を派遣していただいています。令和2年度の成績は1日平均入院患者数151・4人（稼働率76・1%）、平均在院日数16・4日（急性期病棟15・0日、地域包括ケア病棟17・3日）、1日平均外来患者数517・9人で、全身麻酔下の手術件数は609件でした。

地域密着型病院を具現化する一つの手段として、また「かかりつけ医」機能を有効活用するために、「あらゆるカード」を発行しています。これは当院と患者さんとの信頼の証として、「あらゆるカード」を有している患者さんは1日24時間・1年365日いつでも受け入れ可能とし、循環器内科や総合診療科の患者さんに好評を得ています。さらに、愛媛労災病院運営協議会を設置し、地域の代表の方々には愛媛労災病院の現況や運営方針を説明し、同時に地域の方々から病院への要望などを承っています。

通常診療活動以外に労働災害活動に積極的に取り組むことになりました。西先生（S48卒）も山口大学の卒業生です。これ以外に、愛媛大学から呼吸器内科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、歯科・口腔外科に多くの医師を派遣していただいています。令和2年度の成績は1日平均入院患者数151・4人（稼働率76・1%）、平均在院日数16・4日（急性期病棟15・0日、地域包括ケア病棟17・3日）、1日平均外来患者数517・9人で、全身麻酔下の手術件数は609件でした。

「かかりつけ医」機能を有効活用するために、「あらゆるカード」を発行しています。これは当院と患者さんとの信頼の証として、「あらゆるカード」を有している患者さんは1日24時間・1年365日いつでも受け入れ可能とし、循環器内科や総合診療科の患者さんに好評を得ています。さらに、愛媛労災病院運営協議会を設置し、地域の代表の方々には愛媛労災病院の現況や運営方針を説明し、同時に地域の方々から病院への要望などを承っています。

通常診療活動以外に労働災害活動に積極的に取り組むことになりました。西先生（S48卒）も山口大学の卒業生です。これ以外に、愛媛大学から呼吸器内科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、歯科・口腔外科に多くの医師を派遣していただいています。令和2年度の成績は1日平均入院患者数151・4人（稼働率76・1%）、平均在院日数16・4日（急性期病棟15・0日、地域包括ケア病棟17・3日）、1日平均外来患者数517・9人で、全身麻酔下の手術件数は609件でした。

通常診療活動以外に労働災害活動に積極的に取り組むことになりました。西先生（S48卒）も山口大学の卒業生です。これ以外に、愛媛大学から呼吸器内科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、歯科・口腔外科に多くの医師を派遣していただいています。令和2年度の成績は1日平均入院患者数151・4人（稼働率76・1%）、平均在院日数16・4日（急性期病棟15・0日、地域包括ケア病棟17・3日）、1日平均外来患者数517・9人で、全身麻酔下の手術件数は609件でした。



**Better Health,
Brighter Future**

タケダから、世界中の人々へ。
より健やかで輝かしい明日を。

武田薬品工業株式会社
www.takeda.com/jp



**ANA
CROWNE PLAZA®**
AN IHG® HOTEL
UBE

ANAクラウンプラザホテル宇部
〒755-8588 山口県宇部市相生町 8-1 Tel:0836-32-1112(代)

まだないくすりを
創るしごと。

明日は変えられる。 **astellas**
アステラス製薬株式会社
www.astellas.com/jp/

医書のことなら全てお任せ下さい。

- 常時 10,000点の在庫。
- 便利な試覧制度と即日納品も可能なスピーディー宅配便。
- インターネットによる医学書の最新情報の提供と注文が可能。

《 日本医書出版協会認定 》
医学・看護学専門書店

井上書店

宇部店 〒755-8566 宇部市南小串2丁目3番1号
TEL (0836) 34-3424 FAX 34-3090
e-mail : ube @ mm-inoue.co.jp

小倉店 〒802-0077 北九州市小倉北区馬借2丁目1-20
TEL (093) 533-5005 FAX 533-9789
e-mail : kokura @ mm-inoue.co.jp

[ホームページアドレス]
<http://www.mm-inoue.co.jp>

TERUMO

約W78×D40×H19mm

えっ！これがポンプ？

日本初。チューブフリーのパッチ式インスリンポンプ。

MEDISAFE WITH™

一般的名称：ボータルインスリン用輸送ポンプ 販売名：メディセーフワイズ 医療機器承認番号 22900BZX00374

テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

6000 RESION

記載されている社名、登録商標は、テルモ株式会社およびその関係者による登録商標です。 ©テルモ株式会社 2020年7月

ご結婚・ご宿泊・会議・会食に

国際ホテル宇部

☎0120-375931
山口県宇部市島1丁目7-1
<http://www.kokusaihotel-ube.co.jp>

山口大学医学部霜仁会の

会員総合補償制度

中途加入受付中!

中途加入の場合、毎月20日までにお申込みいただくと翌月の1日が補償の開始日となります。

団体割引が適用されるため、**保険料が割安**です!!



産業医等活動保険にもご加入できます!
(勤務医師賠償責任保険任意オプション)

会員総合補償制度のおかげで安心して医療に従事できます

万一の医療事故を補償

医師賠償責任保険
(勤務医向け)

団体割引 20%

地震や日常生活によるケガ 携行品 賠償責任を補償 団体割引 5%

傷害補償

- ◆国内外、24時間、事故によるケガを補償します。(地震・噴火)これによる津波によるケガも補償します。
- ◆ケガ以外にも携行品の損壊など、様々なリスクを補償します。
- ◆年齢にかかわらず保険料は一律です。

働けなくなった時の収入を補償 団体割引 10%

所得補償

- ◆病気やケガで就業不能となった場合に、先生方の所得を補償します。
- ◆入院はもちろん、自宅療養もカバーできます。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

+ 所得補償、団体長期障害所得補償 どちらも加入することをおすすめします。

長期間働けなくなった時の**収入**を補償 団体割引 10%

団体長期障害所得補償

- ◆病気やケガで就業障害となった場合に、先生方の所得を補償します。
- ◆長期にわたり(最長5年)生活費をお届けします。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

万一のがん・病気・ケガを補償

がん補償 団体割引 10%

- ◆がんと診断確定されたとき、診断保険金が支払われます。
- ◆入院保険金は1日目から何日も補償されます。
- ◆手術保険金は何回でも補償されます。(手術の内容・種類によっては回数の制限があったり、お支払の対象とならない場合があります)。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

医療補償

- ◆病気だけでなくケガによる入院も補償されます。
- ◆入院保険金は入院1日目から補償されます。(限度日数あり)。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

突然介護が必要になった時に保険金をお支払 団体割引 10%

介護補償

- ◆公的介護保険制度に基づく要介護2以上の認定を受けた場合
- ◆東京海上日動所定の要介護状態(要介護2用)と診断されその状態が90日を超えて継続した場合 いずれかの場合、保険金(一時金)をお支払いします。

詳細はパンフレットをご覧ください。この広告は医師賠償責任保険、産業医等活動保険、団体生活総合保険の概要についてご紹介したものです。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡しする保険約款および協定書により。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。尚、ご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

申込書類・資料のご請求やお問い合わせはお電話もしくはメールで下記取扱代理店までお願い致します。

お問合せ先・取扱代理店

株式会社パイオニア (平日)午前9時~午後5時
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町4-4-16 小泉第2ビル3階
TEL: 0120-010-938 FAX: 0120-921-051
http://www.pioneeritd.com yamadai@pioneeritd.com

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社
(担当課) 医療・福祉法人部 TEL: 03-3515-4143

<募集番号>:20-TC08805 2021年2月作成

マングローブの森づくり。 それは、豊かな地球を 未来に届けること。

マングローブ植林は「地球の未来にかける保険」です。
これからも、ともに未来へ。
マングローブ価値共創100年宣言



東京海上日動

医療・福祉法人部
東京都千代田区三番町6-4 〒102-8014
お問い合わせ先(TEL):03-3515-4143 www.tokiomarine-nichido.co.jp

To Be a Good Company

医療関連事業
疾病の診断から治療までを担う

ニュートラシューティカルズ関連事業
日々の健康維持・増進をサポートする

両輪で身体全体を考える

世界の人々の健康に貢献する
トータルヘルスケアカンパニーを目指します。

Otsuka-people creating new products
for better health worldwide

 Otsuka 大塚製薬

<https://www.otsuka.co.jp/>



イノベーションに情熱を。
ひとに思いやりを。

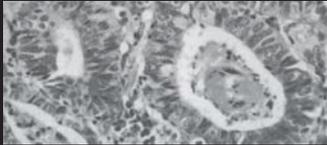
 Daiichi-Sankyo

印刷を企画から
在庫管理・発送まで **一括サポート!**
まずはお気軽にご相談ください。

 瞬報社オフリン印刷株式会社

[本 社] 〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2410番地
TEL 083-972-5678 FAX 083-973-1912
[営業所] 広島・下関物流センター

**病理組織・細胞診検査
動物実験研究用病理標本作製**



地域医療に貢献し、共に発展する検査センター

登録No.100号の登録衛生検査所として病理検査部門の検査を行っています。各種臓器の生検、手術標本はもちろんのこと、研究用試料も扱っています。また、細胞診検査においても各種検体を扱っています。

すばやい対応・迅速・正確

持ちこまれた検査物は大事なお客様です。検査別、材料別に適した処理を迅速に行います。受付から結果報告まで一貫したシステムで対応しております。

責任が持てる標本作り

最新の設備を導入し、それらの機器は常に管理され、運用されています。ステップ毎に管理された行程は、日々の仕事を円滑にし、精度の高い検査情報として提供致しております。

標本が教科書

細胞診では毎日の業務の積み重ねがよりよい結果をもたらします。より豊富なコメントと診断精度の向上に日夜努力しております。

検査項目

- 細胞診：婦人科
- 細胞診：一 般（呼吸器・泌尿器・体腔液・その他）
- 病理組織診断：各種臓器の病理組織検査
特殊染色（免疫染色法を含む）
ER、PgR、HER2染色法
- 研究用病理組織標本作製
※詳細は検査案内書参照

結果報告

- 受け取りから結果報告まで
細胞診：2～3日
病理組織診断：3～4日
（脱灰脱脂や特殊染色が必要な場合は多少時間がかかります）
※お急ぎの場合はその都度対応いたします

組織、細胞診検査の集配業務行っております。 各種依頼用紙、試料瓶などはご一報頂ければお届けします。新規の医療機関でもお電話頂ければすぐに伺います。

※詳細は検査案内書を参照してください。検査料金は当センターの検査料金規定によります。

(社)霜仁会検査センター 〒755-0046 宇部市南小串1丁目2-11 霜仁会医学交流会館2F
TEL 0836-31-7510 FAX 0836-31-7590

ジエネシス

2年生になつて



医学科 二年 伊藤 慶太郎

大学生活への期待に胸を膨らませたものの、コロナ禍に見舞われ慣れない生活に戸惑いがあったが、気持ちを切り替え前向きになろうと1年間を過ごした。授業はオンラインになり、対面で人との交流が図れないなか、自己と向き合う時間が増え、今の自分に何が必要なのかを考えた。地域医療セミナーへの参加、夏にはインドネシア、冬にはイギリスの大学主催によるオンライン短期留学を体験し、自己啓発に努めた。後期から徐々に学校生活の規制が緩和され、対面授業再開時には、これまで当たり前だと思っていた日常のありがたさを改めて実感した。

活の再スタートだということだ。共通教育の学びから基礎医学の学びへと変わり、更に身が引き締まる思いである。人体の構造を理解する勉強が始まり、骨や解剖について学び、たくさんの方々の協力の上で授業が成り立っていることに感謝する気持ちも芽生えた。初めて耳にする専門用語や更に増える学習量に自分は追いついていけるだろうかという不安もあるが、大学の仲間と切磋琢磨しながら勉学に励みたい。対面授業や部活動の再開により仲間と会える事で、思いを共有できる喜びも支えの一つとなっている。

私が編入生として山口大学の門をくぐり1年が経ち、人生で何度目かの大学生活にもようやく慣れて来ました。自分より一回りも若い仲間達のエネルギーに採まれながら大学生活を送ることは新鮮であると共に、老化の進む身体は時に悲鳴を上げることも殊更であります。昔は出来ていた試験前の徹夜も睡魔に襲われ太刀打ち出来ず、実習棟を上がるのにはエレベーターが必須で、外出の際は日焼け止めが手放せない今日この頃です。それでも学生という身分は私を何となく心浮かれる気持ちにさせてくれます。

その要因をひとつ挙げるとすればやはり部活でしょうか。医学部の学生の約8割が部活に所属し、活発な活動を行っていることは山大の特徴ですが、かく言う私も下手の横好きながらサッカー部に所属しています。年齢もさることながら生来の運動音痴も災いして、あまり上手くありませんが、仲間達が本当に親身になって教えてくれます。ある友人はルーブリーフに細かく図を表しながらゲーム中の動き方を説明してくれ、あの先輩はポリクリで少ない休みの中にも関わらず個人練習に付き合ってくれました。その優しさには思わず目頭が熱くなると共に、どうやら青春に賞味期限はないものだとつくづく思われる次第です。

人がスポーツに興ずる理由にはその競技自体が単純に好きという事は勿論、その過程で得られる経験や試行錯誤の中に面白さがあるからではないでしょうか。一生懸命に練習しても全く成果の出ないこともあれば、ちょっとした助言で上手くいくこともあったり完成された型や理論があつてもそれを身体で上手く再現できないところにある種の人間

3年生になつて



医学科 三年 木村 綾 佑

は、先生方が毎回、分かりやすい資料を準備して下さいのおかげで、対面での講義と遜色ないレベルの講義を受けることができ、学習面で不都合を感じることはありませんでした。さて、4年生では大学生活も折り返しを迎え、将来の進路などについてもいろいろと調べ、考え始める時期になってきました。自己開発コースの終了後、3年生の1月ころから臨床医学系の講義が始まりました。2年生や3年生の前半で学んだ基礎医学の知識が臨床において疾患の理解や治療に密接につながっていることを強く実感しました。一方で基礎医学系の講義では

4年生になつて



医学科 四年 沼田 将輝

味を感じます。このような知識や技術の外にある様な、しかし大切な人間らしさは医師を志す上で重要な要素なのかもしれません。新学年を迎えるにあたり、オーバーエイジ枠のスタメン入りを目指し、サッカーを通じて良医を目指す上で必要な人格形成に努めたい限りです。

ニューフェイス

初期臨床研修を終えて

山口大学医学部附属病院 第一外科

横山 俊 貴

初期臨床研修を終えて

山口大学医学部附属病院

耳鼻咽喉科

竹中 裕 紀

編集後記

コロナウイルス感染症が蔓延して1年余。そのころ1年後は収束していると思つていましたが、変異ウイルスの登場で更に悪化しているようです。会員の先生方も苦勞を重ねられていると拝察いたします。しかし現在コロナワクチン接種が進み、アフターコロナに向けての話題も出てくるようになりました。感染収束のためにもワクチンは有効な手段です。元の生活を取り戻すためにも接種を進めていきましょう。(藤野 隆)

訃報

小田嘉彦先生(昭38年卒) 令和2年9月18日逝去
影岡武士先生(昭44年卒) 令和3年2月5日逝去
江上富康先生(昭37年卒) 令和3年3月1日逝去
江口 亨先生(昭35年卒) 令和3年3月23日逝去
窪田克治先生(平11年卒) 令和3年4月10日逝去
久保宏史先生(昭37年卒) 令和3年4月29日逝去
ご冥福をお祈りいたします。

で、現在も部員一同高いモチベーションを保って活動に取り組んでおります。

また、例年、新入生歓迎コンパやOJ戦、卒業生追出しコンパなどの際には、多くのOB、OGの先輩方に足を運んで頂いております。昨年度はほとんどのイベントが中止となる中で、顧問の下村先生をはじめ、多くの方々に協力頂いたことで感染対策を十分にとつたうえで卒業生追出しコンパを開催することができ、卒業される先輩方を送り出すことができました。私たち現役部員が不自由なく活動できているのは、顧問の下村先生をはじめ、多くの先輩方のご支援のおかげだと思っております。部員一同、深く感謝申し上げます。

最後になりますが、準硬式野球部での活動を通して、体力、技術的な面の向上はもちろんのこと、それら多くの経験がこれから社会に出て活かせるような、よりよい部活づくりに励んで参りたいと思えます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

私は山口大学医学部を卒業後、山口県厚生連周東総合病院で初期臨床研修を行った。在学中から外科を専攻する事を決めていたため、外科研修の充実している環境を基準に研修病院を決定した。2年目ではほとんどの期間で外科を回り、ほぼ毎日手術に入った。手術助手を務めることが多かったが、症例によっては執刀もさせて頂いた。周東病院は研修医の人数も少なく、主體的な立場に身を置く機会が多い。そのため、手術が初めとして術後管理や救急診療でも様々な経験をした。教科書だけでは漠然としか理解できなかったことであっても、そういった経験を通してスムーズに頭に入ってきた。

周東総合病院

<https://hsp-shuto.jp>



初期研修は確かに学習の場であり、研修医にはできることも少ない。しかし、仕事としての医師や当事者としての医療を考える場でもあると思う。患者や患者

私は山口大学を卒業後、山口赤十字病院で初期臨床研修させていただきました。私は学生の時に進路を決めていなかったのですが、山口赤十字病院は将来の進路として興味のあつた診療科がそろつており、なおかつプログラムの関係でも一人一人の希望に沿つて進むことができたので、1年目の早い段階で興味を持つていた診療科を複数ローテートさせてもらうことができました。研修医として診療に開わり、その診療科の医師がどのように診療し、働いているのかを間近で感じることで、より具体的に自分の将来のイメージを抱いて進路を決めることができました。また、指導医の先生方は県外の病院で勤務されていた経験がされている方も多く、山口県以外の医療事情・病院事情についても垣間見ることができました。専門医研修を見据えて、2年目には山口大学附属病院でも3か月ほど研修させていただきます。

山口赤十字病院

<http://www.yamaguchi-redcross.jp/>

